

京都府内の死亡野鳥で鳥インフルエンザ 遺伝子陽性事例が確認されました

平成29年11月9～20日

鳥根県松江市

コブハクチョウ 3羽

キンクロハジロ 3羽

ユリカモメ 1羽

H5N6亜型

平成30年1月17日

東京都大田区

オオタカ 1羽

H5N6亜型

平成30年1月22日

京都府京都市

カルガモ 1羽

A型遺伝子陽性※

平成30年1月11日

香川県さぬき市

肉用鶏農場(5.1万羽)

H5N6亜型

疫学関連農場(4万羽)

※確定検査には、1週間程度かかります。確定検査の結果、陰性になることもあります。

◆今後の情報にご注意願ひ、発生予防対策の徹底をお願いします。